

### 1 エノキハムシ



幼虫も成虫もエノキの葉を食べます。今年の4月～5月頃には、幼虫（右）がよく見つかっていました。

### 2 カワトンボのなかま

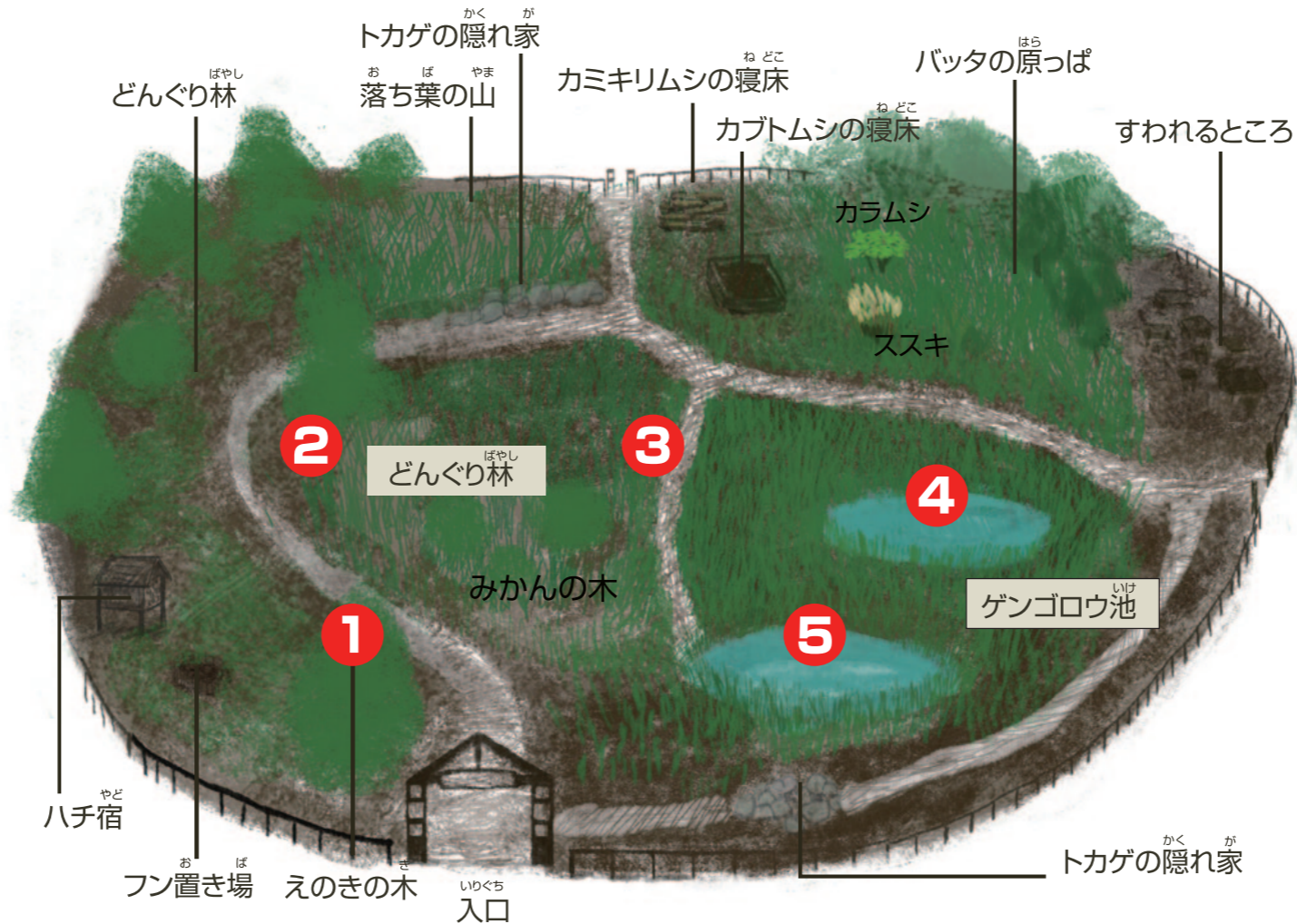


広場内では雑木林のエリアで見かけることがあります。こげ茶色の翅が目立ちます。

今週の

# いきもの広場

いきもの広場は、動物園の中に作った「近所の自然」です。広場のなかには様々な環境や生き物と出会うための小さな仕掛けがたくさんあります。季節も初夏となり、夏の昆虫も見られるようになってきました。



### 5 オオシオカラトンボのオス



青い体のオスは池のまわりを飛び回り、他のオスが来ると追い返します。メス（右）は黄色い体をしています。

### 4 モノサシトンボ



枝のような細い体と、池のふちの草むらに隠れていることが多いため、なかなか気付かれませんが、美しい姿をしています。

### 3 カマキリのなかまの幼虫

昨年の秋に産みつけられた卵（左）から、5月～6月頃にふ化したようです。まだ翅がありません。草原や樹木の葉の裏で、バッタの幼虫などの獲物を狙っています。ちなみに、緑色の個体のほか、茶色の体の個体（右）も見かけます。



### カブトムシの幼虫はお休みします

いよいよさなぎになる大事な時期になったので、カブトムシの幼虫を探すのは、しばらく休止します。